



HOMEPAGE



Twitter

2021.08.05
No. 012

申
1
号

「考えられない」事故・事象の連鎖に歯止めがかからない！
責任追及に切り縮めることなく、労使で事故・事象の「背後
要因」に向き合い、安全第一の職場をつくり出すため、
申1号を緊急申し入れを行う！

『鉄道会社の社会的責任と使命である「安全で安心な鉄道輸送」の
構築に向け、安全第一の企業風土を創り出す緊急申し入れ』

＜共通＞

1. JTSU-E水地申第3号（2020年9月16日申し入れ）『多発する「考えられない」事故・事象から目を背けず、鉄道の安全再確立と安全第一の職場風土を創り出すための緊急申し入れ』交渉において議論してきたところであるが、昨今の事故・事象発生に対して水戸支社の見解を明らかにすること。

＜営業関係＞

1. 水戸支社として、触車事故防止マニュアル（営業編）の改定を実施した目的と根拠を明らかにするとともに、営業職場全体の安全レベル向上を図ること。
2. 安全・サービスのレベルが、作業ダイヤに指定されている「企画業務等」によって低下している認識である。「企画業務等」の業務実態の認識を明らかにすること。

＜運輸関係＞

1. 2021年5月25日に発生した、東北本線日暮里駅構内における「列車が完全に停止する前にドアを開扉した事象」の原因及び背後要因を明らかにすること。また、これまでと今回発生した事象を受けての教育内容を明らかにすること。
2. 2021年5月31日に発生した、722Mにおける「車載用ホームモニタシステムが正常動作しなかった事象」の経過を具体的に明らかにすること。
3. 2021年6月13日に発生した、高萩駅における「車掌が乗務員室に入室できず最前部運転台でドア扱いを行った事象」の原因及び背後要因を明らかにすること。また、これまでと今回発生した事象を受けての教育内容を明らかにすること。
4. 「乗降終了合図を受けずにドアを開扉した事象」が多発している原因及び背後要因を明らかにすること。また、これまでと多発している事象を受けての教育内容を明らかにすること。

＜工務関係＞

1. 2021年3月11日に発生した、東海～大甕間における「列車見張員が直前横断した事象」の原因及び背後要因を明らかにすること。また、再発防止に向けた具体的対策を明らかにすること。
2. いわき以北のブロック作時帯導入にあたり、導入時期が数回にわたり延期になった経緯を明らかにすること。

いつ命が失われてもおかしくない緊急事態だ！
事故・事象の背後要因に徹底して向き合い、
安全第一の企業風土を構築しよう！